**別紙2**

HTV-Xによる生鮮食品ISS搭載事業に係る意見提供書

提出日：202x年xx月xx日

情報提供書

|  |  |
| --- | --- |
| 所属 | (会社名、大学名等。複数の組織で応募する場合は主担当組織を明示願います。) |
| 担当者 | （担当者の指名を記入願います。複数人の場合は主担当者を明示願います。） |
| 連絡先 | （JAXAから連絡を差し上げる方の　氏名、電話、メールアドレスを記入願います。） |
| *（任意）*対話 | 希望する　・　希望しない |
| 依頼事項（1） | 地球低軌道における新たな生鮮食品輸送ビジネスを見据え、御社独自のリソース（施設・設備・情報システム、技術・ノウハウ、ネットワーク・流通販売網、他関連事業等との連携および人材など）を活用しながら、御社が主体となって実施できる事業モデル/アイデア（別紙1「技術的要件の適合性確認」における評価方法、プロセス及び手順を改良するアイデア等含む）、及びその期待される効果。（地上のビジネスと連携するものであっても問題ありません。） |
| 依頼事項(1)の回答欄 | （実施体制として、提案者以外の法人と連携した体制としても構いませんので、他法人と連携する想定の場合は、実施体制を示していただく等、記載を御願いいたします。） |
| 依頼事項(2) | 上記事業モデル/アイデアの実現性、成立させるための障壁、制約また、実現に必要な期間。 |
| 依頼事項(2)の回答欄 |  |
| 依頼事項(3) | 上記事業モデル/アイデアを実現させるうえでJAXAから提供が必要な施設、設備、人材など（JAXAが行ってきたISS生鮮食品搭載事業の流れは別紙１をご参照ください）。なお、JAXAからは以下のものが提供可能と想定しています。（現時点で確約するものではないことご了承ください。）* HTV-Xを用いたISSへの生鮮食品搭載機会（有償・無償の別は未定）
* これまでJAXAが蓄積・確立した技術・プロセス（保存試験や除菌作業の手順等の生鮮食品の常温１ケ月の保存技術含む）
* 以下の広報素材（想定）
* 搭載された生鮮食品の軌道上の映像・画像
* 喫食した宇宙飛行士の感想（テキスト情報）
* 搭載された事実
 |
| 依頼事項(3)の回答欄 |  |
| 依頼事項(4) | その他、JAXAへの要望（権限委譲、広報支援、ノウハウ提供、制度面など） |
| 依頼事項(4)の回答欄 |  |

情報提供書の作成・提出にあたっての注意事項

１．　情報提供書は、MS-Word形式で回答フォームに添付して提出してください。

* 記載項目は、削除・追加しないでください。
* 記載の内容が判読しやすい字体とし、大きさは10.5ポイント以上としてください。
* 情報提供書の下中央にページ番号を入れてください。
* 回答欄は、適宜スペースを拡大いただいて構いません。

回答フォーム

<https://humans-in-space.jaxa.jp/biz-lab/contact/fresh-food/>

２．　本文に記載できない内容（図、表、写真等）は、別紙としていただいて構いません。回答フォームに添付の上、ご提出ください。